作成：2009 年 12 月 23 日
愛知岳連　岡崎山岳会

山名[山域]	御嶽山（3067m）	目的[方法]	雪上訓練
期間	2009 年 12 月 12、13 日（土、日）	形態	1泊2日（テント泊）
参加人数	4人（3P）		

行動記録：

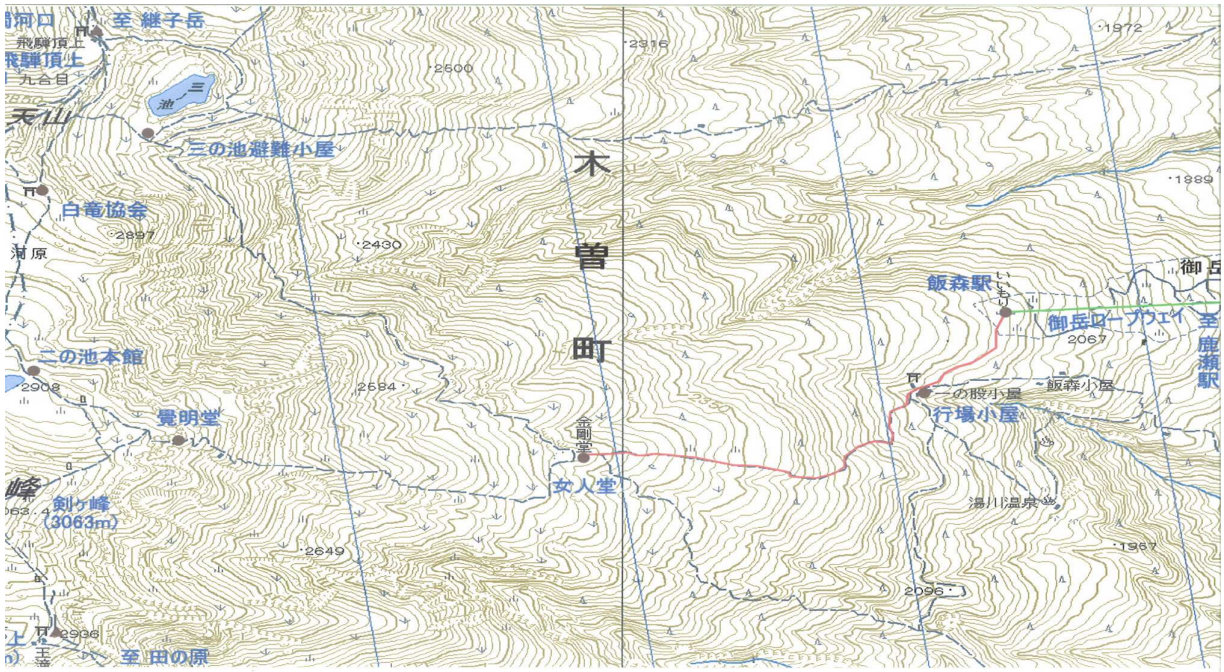
◇12/12(土)

岡崎市民病院 PKG(5:00) =0:05= 岡崎IC(5:05) =1:00= 恵那ＳＡ(6:00,6:30) = 0:05= 中津川IC (6:35) =2:00= 御岳ロープウェイスキー場 (9:00,9:30) ―2:00―ＴＳ設営(11:30,12:30) 【雪上訓練】(12:30～15:30) -就寝 (20:30)

12/13(日)

起床(5:00) 【雪上訓練】(7:00～12:00) -1:10-TS 撤収(13:30) -2:00-御岳ロープウェイスキー場 (15:30) =0:20= 木曽温泉(16:20,17:20) =2:00= 恵那 SA、食事(19:20,20:00) =1:00=岡崎 IC (20:55) = 岡崎市民病院 PKG(21:00)

概念図：



日誌：

早朝、岡崎市民病院に集合し、予定通り出発、途中恵那峡ＳＡで朝食＆買出しを済ませ、順調に車を走らせる。
予定より早く御岳ロープウェイスキー場に着く。駐車場ではボーダーやスキーヤーにまじって登山の準備をする人たちが目立つ。
ゴンドラ降り場から雪上をつぼ足で登る、以外に雪が深く足をとられて歩きにくい。
途中、ワカン歩行の練習のためワカンを装着しトレースのない雪上を歩くが思うように前に進めず苦労する。
一時間ほど登り雪上でテントを設営する。無雪期と違い風対策や下地作り等作業が大変である。
昼食後、二班に分かれてビーコン操作、埋没、プローブ探索の訓練をはじめる。実際に雪の中に埋められて
埋没状態を体験したが想像以上に不安で恐怖を感じた。
その後はテントでおいしい肉団子のお鍋を頂き楽しい宴では先輩方の貴重な体験談等の話も尽きない中
２０時過ぎには就寝する。
翌日、朝の冷え込みもさほど厳しくなく３６０度すばらしい景色の中ご来光を拝み感動する。
午前中は前日に続いて２班に別れ、アイゼン歩行、滑落停止、スタンディングアックスビレイと積雪登山での
大事な技術を丁寧に教えていただく。よていどおり訓練も終わりテンバのもどりテントを撤収、スキー場駐車場まで
ゴンドラを使わず下山する。途中、木曽温泉により温泉につかり２１時には無事、市民病院に着くことが出来た。

感想：

全体を通して天候もよく無風の中、寒さに震えることなく雪上訓練が出来ました。本などで多少の情報は頭に入れてきましたが、実際に体験してみて想像とかなり違い恐怖や戸惑いを感じ、改めて雪山での技術の大切さを思い知りました。
初めての冬山山行になりましたがとても貴重な体験が出来、その魅力にはまりつつあります。
今後も先輩方のご指導を謙虚に受けつつ初心者向けの山行を中心に参加できればと思います。